

樹海学校「学びの区分」 4-3-2ブロック 制

部	期	期間の定義 ・ 目 標 ・ 具体的方策
初等部（1～4年生）	基礎・基本期	<p>「学習への興味・関心をもたせ、 基本的な学習習慣や生活習慣の確立を図る期間」</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣の確立を図る ・学習習慣の確立を図る ・学校生活への適応を図る <p>【具体的な方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の定着を図る、反復学習や個に応じた指導の充実 ・望ましい生活・学習習慣を身につけさせるための家庭との連携 ・体力づくりに向けた業間活動等の工夫
	習熟・接続期	<p>「義務教育前期課程から後期課程への 円滑な接続を図る期間」</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校前期課程から後期課程の円滑な接続を図る ・コミュニケーション能力の育成を図る ・学力の伸長を図る <p>【具体的な方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段階的な教科担任制の導入 ・多様な学習スタイルを導入し、考えを交流しながら課題を解決する学習の工夫 ・児童生徒の主体的な交流活動の充実
高等部（8～9年生）	充実・発展期	<p>「自立して生きる力を育む 義務教育 9 年間のまとめの期間」</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校 9 年間で修了するにふさわしい学力と社会性の育成を図る ・自ら課題を見つけ、解決する力の育成を図る ・主体的に進路を選択できる力の育成を図る <p>【具体的な方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個性や能力の伸長と進路指導の充実 ・課題解決能力を高めるための、基礎学力を基盤とした発展的学習の充実 ・勤労観・職業観を身につけるためのキャリア教育の充実

◆義務教育 9 年間で、発達段階を踏まえた初等部・中等部・高等部の「4-3-2」のブロックで、前後期(小中)一貫教育をおこなう。